

尾道市立土生小学校

尾道市因島土生町1724番地 1

TEL : 0 8 4 5 - 2 2 - 2 1 1 3

FAX : 0 8 4 5 - 2 2 - 1 9 9 6

URL : <http://www/innoshima-habu-e.hiroshima-c/ed.jp>

推進者：赤羽祥子

1 研究主題

自他を大切にし、よりよい生き方を求める子どもの育成
～自ら考え、人とかがわり合いながら深める道徳の授業～

2 研究の概要

規範意識を高め、よりよい人間関係を築いていく力をつけることが、児童のよりよく生きようとするエネルギーになると考え、“心の耕し”を重点に進めている。

(1) 道徳の時間の授業改善

- ・考えを持たせる工夫（発問、資料提示の工夫、ワークシートの活用等）
- ・話し合い活動の工夫（役割演技、ネームプレート等の教具の活用、話し合う形態の工夫）


(2) 心を育てる環境づくり


- ・学びの基礎力づくりとしての学習規律の確立（支持的風土づくり）
- ・体験の場の設定（地域の方とのふれあい行事、クリーンタイム、総合的な学習との関連）
- ・環境整備（道徳掲示板、花のある学校づくり）
- ・生活指導（あいさつ運動、ことばの教育、子どもと親の相談室）

(3) 家庭・地域との連携

- ・心のノート、学級通信、道徳だより
- ・道徳の時間の授業公開（授業参観・分科会への参加）

3 心に響く道徳の授業「ベスト3」

2年	
主題名	きまりを守って 4 - (1) 資料名 すべりだい(心に響く道徳学習教材集)
ねらい	どうすることが正しいことなのかを考え、わがままや自分勝手な行動を改め、きまりを守る態度を養う。
授業内容	導入では、×クイズを行い、楽しい雰囲気の中で公共物への意識づけを図りました。資料提示では、並んで順番待ちをしているところを動作化し、状況を正確につかませました。そして、中心発問では、役割演技をして、友達を列に入れるかどうかで葛藤している気持ちやどう行動するのがよいのかを考えさせることができました。
	

6年	
主題名	礼儀は心のあらわれ 2 - (1) 資料名 江戸しぐさ(東京書籍)
ねらい	心のこもった礼儀を大切にして、時と場に応じて礼儀正しく生活しようとする態度を養う。
授業内容	導入では、江戸しぐさの一つである「かさかしげ」を動作化することで、江戸の人々の、お互いを尊重しようとする思いやりの気持ちに気づかせました。それが、現代は失われてきているのではないかと生活を振り返り、礼儀の必要性を感じさせました。21世紀しぐさとして大切にしたいことをまず、グループで話し合い、それから、全体で出し合う中で時と場に応じた礼儀について深めていくことができました。
	

6年	
主題名	障害に打ち勝って 1 - (2) 資料名 花の詩人 星野富弘 (道徳資料集 明治図書)
ねらい	障害や困難に打ち勝ち、くじけずに希望と勇気を持って、ねばり強くやり通そうとする態度を養う。
授業内容	実際に口で書く難しさを演習させることによって、星野さんが絶望状態から書こうとする強い気持ちに変化していったことに気づかせました。中心発問では、星野さんの作品をいくつか紹介することで、ここまで描けるようになった努力やあきらめないねばり強さを感じさせることができました。終末では、BGMをかけて、星野さんの作品をしっかりと読み聞かせながら、余韻を残して終わりました。
	